

令和8年第1回議会定例会・一般質問発言項目等受付表(発言順)

発言日	発言順	氏名	会派	項目
3月5日	1	藤間 義明	新政	1.人口減少対策について (1)過去の江津市の人口推移について (2)第2期江津市版総合戦略について (3)第2期江津市版総合戦略の取組内容と結果について
	2	鍛冶 恵巳子	新政	1.保育サポートの充実について (1)環境づくりについて (2)保育施設サービスの資質向上について 2.人と動物が共に暮らしやすい社会を目指して (1)猫の飼育について
	3	寺前 克宏	新政	1.市東部地域の買物不便対策について (1)現状の認識について (2)東部6連合自治会長からの要望書について (3)都治地区コミュニティ協議会からの要望書について (4)サンピコごうつへの実証店舗の設置について (5)ユニットハウス型コンビニ店の誘致について 2.のるイコごうつについて (1)買物不便対策について (2)乗降場所の登録制について (3)福祉タクシー利用券について
	4	森元 健二	新政	1.関係人口・交流人口創出の取り組みについて (1)本市の関係人口について (2)市外向けシティブロモーションについて (3)市民向けシティブロモーションについて (4)交流人口創出の取り組みと関係人口への接続について
	5	森川 佳英	共産	1.学生と市長との意見交換会について (1)意見交換会を終えて、市長が感じた「江津の若者の可能性」についての認識を伺いたい。 (2)パレットごうつの利活用やICT農業など、具体的な提案に対し、令和8年度予算(あるいは補正予算)で反映できる要素はあるか (3)若者の提案を「単なる意見」で終わらせず、政策化するための「若者版・政策提言会議」のような仕組みを作る考えはないか (4)ICT農業の推進は、若者の就農や移住を促す大きな武器になる。中高生の視点を取り入れたスマート農業のモデル事業を検討できないか。 (5)「パレットごうつ」を拠点とした若者の交流促進が、将来の定住に繋がると考えるが、予算面での支援拡充は可能か。 (6)外部から人を呼び込むための「広報戦略」に、中高生の意見を活かす取り組みとして参画させる方向性や予算措置は考えられないか。
	6	植田 圭介	市民	1.孤独・孤立について (1)孤独・孤立の認識について (2)世代別孤独・孤立の状況について (3)「孤立しにくいまち」の設計について

令和8年第1回議会定例会・一般質問発言項目等受付表(発言順)

発言日	発言順	氏名	会派	項目
3月6日	7	多田 伸治	共産	1. 市内東部の買物対策について (1)地域からの要望と市の方針について (2) スーパーの整備について (3)市長としての方針について 2.水道料金の負担軽減について (1)水道料金の負担軽減について 3.中学生の要望に対する市行政のあり方について (1)中学生の要望への市行政の対応について
	8	森脇 悦朗	創政	1. 持続可能な財政運営について (1)歳入増加策について (2)歳出削減策について
	9	山根 兼三郎		1. 市民の命と家計を守る「攻めの予防医療」と、子育て支援の拡充について (1)大腸がんの早期発見と精密検査受診に向けた負担軽減策について (2)子どものインフルエンザ予防接種費用の補助導入について (3)中学生を対象としたピロリ菌検査の実施による将来の胃がん予防について (4)市民の心理や生活実態に寄り添った、伝わる効果的な受診勧奨の導入について (5)「治療」から「予防」へ。将来を見据えた予防医療施策への財政投資の展望について
	10	植田 好雄	市民	1.カスタマーハラスメント防止条例の制定について (1)カスハラの実態は、相談件数(パワハラ、セクハラ含め)は (2)カスハラと正当な要求の境界が難しい本市の基準について (3)カスハラの実態調査と相談窓口の設置について (4)カスハラ防止に向けた対策について (5)カスハラ防止条例の制定を 2.持続可能な行政運営に向けた人材確保について (1)職員募集と採用について (2)介護職の不足、公務員ヘルパーについて (3)働く環境について(働きがい、やりがい、魅力ある職場環境) (4)国スゴ要員の人材確保について